

卒業セミナーⅡ

科目ナンバリング SEM-402
選択必修 2単位

プラスナゴイネ

1. 授業の概要(ねらい)

スペインは歴史上様々な文明や文化からいろいろな要素を受け取り、成長発展した国です。コロンブスのアメリカ大陸到達以前より、多くの地域から影響を受け、また同時にそれらの地域に多大な影響を与えてきました。特に大航海時代以降はその傾向が顕著に現れ、新旧両大陸の歴史の推移に計り知れない足跡を残しています。その結果スペインおよびラテンアメリカ諸国の歴史には、他の地域には見られない多様性が認められ、学問の対象として非常に興味深いテーマを与えてくれます。

またスペイン語には、その国により日常表現や諺、ジョークなどにも独特の言い回しがあり、これらを総合的に検証することも本講座のテーマとします。さらには、受講生が興味をもつ様々なテーマ(政治・社会、芸術など)についてのプレゼンテーションも受け付けます。

2. 授業の到達目標

スペインおよびスペイン語圏における歴史、文化、言語、習慣等についてテーマを選び調査、研究し理解を深める。また他の学生の研究発表内容についても関心をもち、疑問点は質問し自己テーマと同様に習得する

3. 成績評価の方法および基準

- 30% 授業への参加および受講態度
- 70% レポートと発表

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書はなし。学生が各テーマについて調査、研究する際の資料に関しては授業内で適宜指示します。

5. 準備学修の内容

各テーマについて、教員から概要のレクチャーを受けることはできるが、基本的には学生自身がテーマを選び、自身で調査、研究する。その際必要とされる資料がわからなければ教員に質問することができる。

6. その他履修上の注意事項

グループワークやディスカッション中心に進行する授業なので出席は重要です。極力欠席はしないように努めてください。各自調査、研究したテーマについては授業内で発表してもらうので、プレゼンテーション効果を考えビジュアル的であることが望まれます。(パワーポイント、DVDなど)

各授業のテーマは受講生の興味、関心度により変更することがあります。そのため第一回目の授業時、受講生に予定テーマを提示し、アンケートをとります

7. 授業内容

- 【第1回】 受講生が自身の研究テーマについて発表する。
- 【第2回】 スペインの芸術
- 【第3回】 ラテンアメリカ諸国の芸術
- 【第4回】 世界のスペイン語圏におけるスペイン語の相違点-1
- 【第5回】 世界のスペイン語圏におけるスペイン語の相違点-2
- 【第6回】 宗教と社会の関連性(オンライン)
- 【第7回】 ラテンアメリカ諸国における政治体制
- 【第8回】 受講生によるプレゼンテーション-1
- 【第9回】 受講生によるプレゼンテーション-2
- 【第10回】 受講生によるプレゼンテーション-3
- 【第11回】 受講生によるプレゼンテーション-4
- 【第12回】 受講生によるプレゼンテーション-5
- 【第13回】 受講生によるプレゼンテーションに対する教員の補足説明と意見交換-1
- 【第14回】 受講生によるプレゼンテーションに対する教員の補足説明と意見交換-2
- 【第15回】 まとめ